

# 令和3年度 新潟県立三条商業高等学校グランドデザイン



## 【校章の由来】

- ・江戸時代、商業活動基盤の一つ、両替商の商標を図案化した。
- ・三つの頂点は、三条の三、鉄道の要地、信濃、五十嵐、中ノロ三河の合流地として、中越発展の中心的存在であること。三本の線は学園の結束と将来の発展を祈願するものである。

## 【本県教育の基本理念】

### 一人一人を伸ばす教育

一人一人の個性に応じた、質の高い豊かな教育の推進

#### ◆基本方針Ⅰ

一人一人の個性や能力を伸ばす教育の推進

#### ◆基本方針Ⅱ

誰もが等しく豊かな教育を受けられる環境の整備

#### ◆基本方針Ⅲ

魅力ある高等教育環境の充実

#### ◆基本方針Ⅳ

児童生徒が安全に安心して学べる学校づくり

#### ◆基本方針Ⅴ

生涯学び活躍できる環境づくりと文化の振興

## 【学校教育目標】

- 主体的に学ぶ態度を身につけ、地域発展に寄与する実践力を育むこと。
- 多様性を尊重する態度を身につけ、自他を大切にすることを育むこと。
- 社会性等の向上を図り、円滑な人間関係を構築する力を育むこと。

## 【学校経営ビジョン】

- 授業改善等により、生徒の「主体的・対話的で深い学び」を充実させ、生徒の進路実現、自己実現に努める。
- 県内外の先進的な取組、外部と連携した事業等を取り入れ、専門教育の充実に努める。
- 生徒情報の共有、及び保護者や関係機関等と連携強化により、安全・安心な学校の取組を推進する。
- 週休日等における業務の精選、効率化を進めるなど、本校の働き方改革を進める。

## 【校長として目指す学校像】

- 自分を大切にするとともに、他者を敬う心や態度を育む学校。
- 自ら進んで学ぶ力、及び多様性や国際性を涵養する学校。
- 地域から愛され、地域とともに生徒の成長を支援する学校。

## 【校長が必要と考える教師像】

- 生徒や保護者、地域の声を真摯に聴く教師。
- 根拠(法的なものなど)をもとに、指導や対応を行う教師。
- 常に、教科指導や生徒理解などに係る研鑽を積む教師。
- 主体的・対話的で深い学びに係る指導を実践する教師。
- 同僚性を発揮できる教師。
- リスクマネジメント、ダメージコントロールを意識する教師。

・キャリア教育の視点に立ち、総合ビジネス科の特色を生かし、地域との繋がりを持った魅力ある学科を目指す。  
・授業改善により「主体的・対話的で深い学び」を充実させ、分かる授業を実践する。

・豊かな人間性の醸成と他者と協働できるコミュニケーション能力や社会に貢献できる人格の形成を図る。  
・社会生活を送る上で必要な挨拶、言葉遣い等のビジネスマナー、遵法精神を養成する。

・進路講演会等を通して生徒及び保護者の進路意識を啓発することで進路実現への早期取組を目指す。  
・面談、進路説明会、進路だよりの配付等を通して適切な進路情報を提供し進路選択を支援する。

・教育相談活動の推進に努め、きめ細かい丁寧な個別支援とUDLの充実を図る。  
・生徒理解推進のための校内研修の充実とSNS教育、自殺予防教育等、自校化した教育プログラムへの取組を進める。

・いじめ防止基本方針、行動計画に基づき、いじめの未然防止に組織的、計画的に取り組む。  
・面談やアンケートを通じていじめを積極的に認知する。また、事案への対処は組織的に行い、保護者と連携する。

保護者・PTAとの連携

地域住民との連携

中学校・大学等との連携

企業・公的機関との連携

福祉等支援機関との連携